


# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	地域振興部（文化観光局、平城遷都1300年記念事業推進局） 土木部（まちづくり推進局） 教育委員会
------	--------------------------------------	------	---

〔施策の方向性〕

**①. 平城遷都1300年祭と関連イベントの準備**

1300年祭の実施に向けて、関連イベントも含め着実に準備を進めます。



〔施策展開イメージ〕



平城遷都1300年祭

↑ 関連イベントの実施による盛り上げ

**県立の博物館、美術館における関連イベントの実施**

**市町村等が実施する関連イベントに対する助成**

**平城遷都1300年祭の一環として「第27回全国都市緑化フェア」を開催**

〔事業の概要〕 （ ）内は20年度当初予算額

**平城遷都1300年祭の実施準備** **3, 257百万円（②1, 044百万円）**

**＜平城遷都1300年祭の概要＞**

1. 会 期 2010（平成22）年1月1日から12月31日まで  
平城宮跡では、4月24日から11月14日まで
2. 会 場 平城宮跡（主会場）  
奈良県内、関西等各地
3. 事業構成
  - ① 平城宮跡事業  
2010年に、平城宮跡及びその周辺において、通季（春～秋）の展示・イベント等と各季（春・夏・秋）のフェア等を展開し、歴史文化を実体験できる場・機会を提供する。また、「東アジア未来会議 奈良2010」の主要な会合の開催に合わせて、「奈良におけるアジアの発見」をテーマに、古代からの友好的な国際交流を示す文物に焦点を当てた催事・展示を展開する。さらに、宮跡会場内では「安全と安心」「快適と利便性」「ホスピタリティ」に配慮した会場運営を行う。
  - ② 県内各地事業  
県内各地の歴史、文化、自然等の様々な素材を活用し、「巡る奈良」をキーワードに「宮」の変遷や世界遺産をはじめ各地域ごとの特性を活かしたシンボリックなイベントや行催事などを一体的に構築する。季節ごとに展開を図りながら、各地域に集積する国宝等の特別公開、（仮称）国宝周遊パスポートの開発、市町村イベント、伝統行事、花、温泉、うまいものなど、訪れる人々が奈良の多彩な魅力を堪能し、県内を楽しく周遊・探訪できるルートの形成を図る。2009年12月31日から2010年1月1日にかけては、平城遷都1300年祭のオープニングを飾るイベントを県内各地と連携して実施する。  
また、「東アジア未来会議 奈良2010」の主要な会合の開催に合わせ、奈良の各地に遺るアジア諸国ゆかりの文物に焦点をあてた催事・展示を展開する。
  - ③ 関連広域事業  
平城遷都1300年祭の中核事業となる「東アジア未来会議 奈良2010」をはじめ、各種コンベンション、フォーラム、古京ゆかりの各地等との連携イベントなどを県内外で実施する。
  - ④ 事前展開事業  
プレイベントやマスコットキャラクターを活用したイメージ広報など、平城遷都1300年祭の機運醸成を図り、奈良への来訪や歴史・文化への興味と関心を高める取組みを展開する。
4. 事業規模
 

参集規模	全体 1,200万人～1,300万人 (うち、平城宮跡会場 約250万人)
全体事業費	約100億円程度

**平城京歴史館の設置**

**平城京歴史館設置** **417百万円（② ー百万円）**

国営公園と連携し、平城京歴史館を設置し、平城遷都1300年祭開催期間中及びその後も平城宮を訪れる観光客等に対して奈良の歴史・文化に関する情報や観光情報等の提供を行う拠点とする。

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	地域振興部（文化観光局、平城遷都1300年記念事業推進局） 土木部（まちづくり推進局） 教育委員会
------	--------------------------------------	------	---

〔事業の概要〕 ( ) 内は20年度当初予算額	( ) 内は20年度当初予算額
-------------------------	-----------------

**弥勒プロジェクトの推進展開**

④ **弥勒プロジェクト推進事業** 83百万円(20 一百万円)  
 わが国や東アジアを取り巻く現下の国際的課題を克服するため、歴史の変遷を振り返り、歴史の知恵を学び、汲み取り、その中からわが国の新たな基軸を発見・再構築して、これからの百年を見通した、日本と東アジアが目指すべき進路を構想する。

**東アジア地方政府会合の開催準備**

④ **東アジア地方政府会合推進事業【県政重点課題推進枠】** 80百万円(20 一百万円)  
 わが国と歴史的に交流の深い中国、韓国の地方政府を中心とした会合を開催し、わが国と東アジアの望ましい未来の関係性を構想するとともに、将来の「東アジア共同体」における持続的な地方政府間協議体制の確立をめざす。

**県が行う関連イベントの実施**

**全国都市緑化ならフェア開催準備事業** 465百万円(20 109百万円)  
 平城遷都1300年祭の一環として、平成22年秋の2か月間、馬見丘陵公園をメイン会場として、「第27回全国都市緑化ならフェア」を開催し、訪れる人々を花と緑でもてなす。  
 奈良らしい魅力ある全国都市緑化フェアを開催するため、会場実施設計等を実施し、メイン会場整備に着手する。

**万葉集1250年記念事業** 4百万円(20 2百万円)  
 万葉集1250年を記念して、「万葉のこころを未来へ」シンポジウムを全国各地で開催する。

④ **平城遷都1300年記念情報発信交流連携事業（図書情報館）【県政重点課題推進枠】** 3百万円(20 一百万円)  
 和辻哲郎の「古寺巡礼」発刊90周年にちなみ、「私の大和路紀行」と題して身近な感覚で奈良の観光や楽しみ方を紹介するエッセイを公募し、出版する。

**平城遷都1300年記念特別展の開催準備**  
 県立美術館、万葉文化館、橿原考古学研究所附属博物館において、平成22年に平城遷都1300年記念特別展を開催する。

(1) **「(仮称) 海を渡ってきた花と鳥」の開催準備（県立美術館）** 6百万円(20 1百万円)

(2) **「(仮称) シルクロード・仏教・奈良への道 平山郁夫展」の開催準備（万葉文化館）** 11百万円(20 1百万円)

(3) ④ **平城遷都1300年記念春季特別展の開催準備（橿原考古学研究所附属博物館）【県政重点課題推進枠】** 5百万円(20 一百万円)  
 「東アジア王陵の世界」をテーマとした特別展を開催する。

**市町村等が実施する関連イベントに対する助成**

**地域の観光力向上応援補助金** 100百万円(20 50百万円)  
 地域が有する歴史文化・観光資源の活用により地域の振興を図る市町村等の取組に対して助成し、市町村の活性化を目指す。

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	土木部（まちづくり推進局）
------	--------------------------------------	------	---------------

[施策の方向性]

**② 平城宮跡～奈良公園エリアの魅力向上**

- ・ 国営公園事業と連携して周辺地域も含めたまちづくりを推進し、平城宮跡を奈良観光のゲートウェイにします。
- ・ 世界一の公園を目指して、大胆な発想で奈良公園の魅力向上を図ります。
- ・ 平城宮跡等へのアクセスの向上や、奈良公園エリア内の移動円滑化対策に取り組めます。

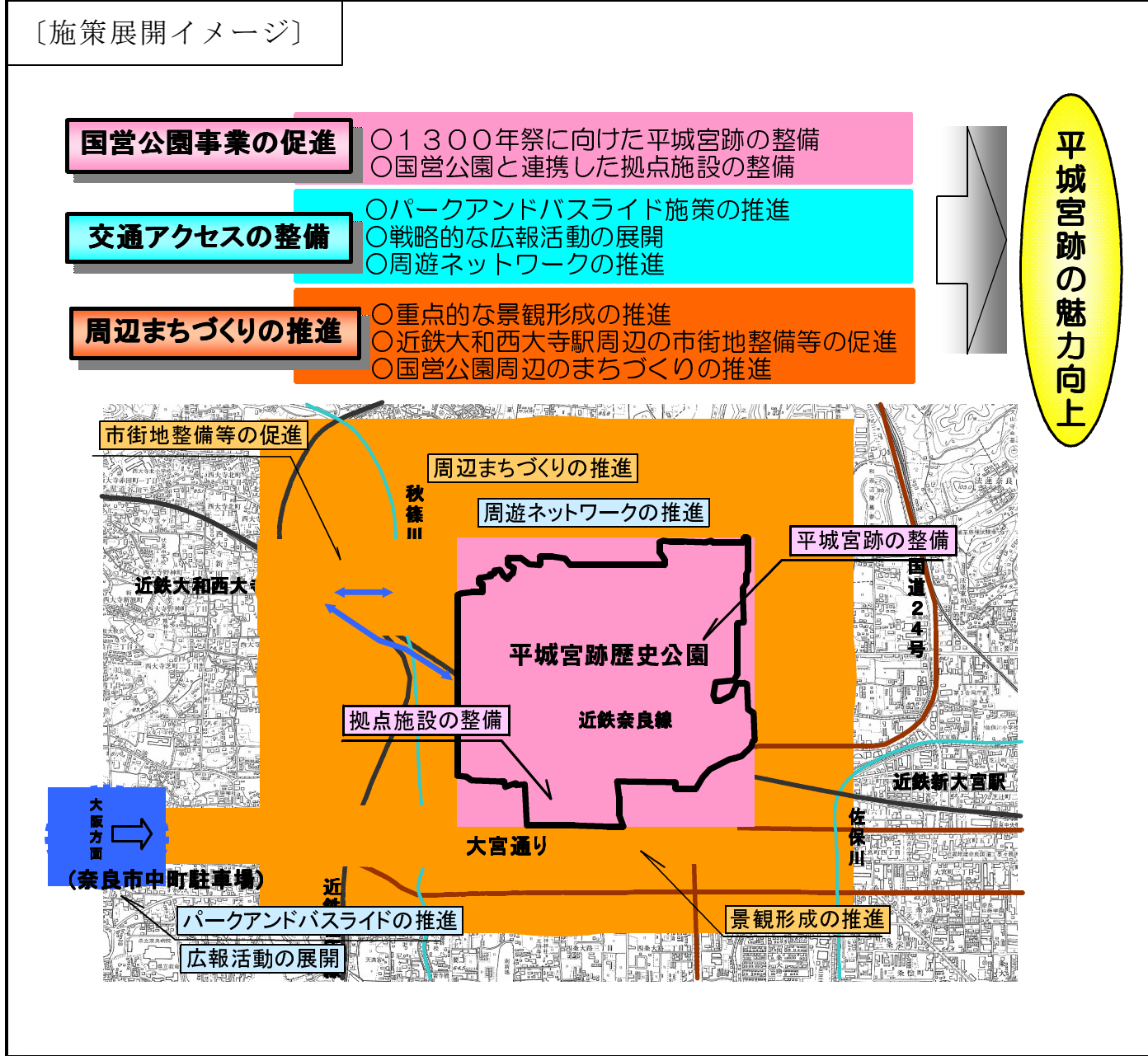
[事業の概要]

**1300年祭に向けた平城宮跡の整備**  
**国営公園と連携した拠点施設の整備**  
**国営公園周辺のまちづくりの推進**

**平城宮跡周辺等魅力向上事業** 817百万円のうち395百万円（⑩155百万円）

わが国を代表する優れた歴史文化資産である平城宮跡のより一層の保存と整備・活用を図るため、国と連携を図りつつ、公園整備を促進するとともに、周辺地域の魅力向上を図っていく。

また、平城宮跡の周辺地域としてふさわしい景観や環境を有するとともに、奈良・日本の歴史や文化の研究・展示、観光交流の拠点としてふさわしい施設の立地誘導を図るためのまちづくり基本構想を策定する。



**重点的な景観形成の推進**

**平城宮跡周辺景観形成プロジェクト事業**

大宮通りをはじめとする平城宮跡周辺の道路とその沿道景観は、平城遷都1300年記念事業のメイン会場であり、国営公園として整備が予定されている”平城宮跡”を訪れる人々の印象を左右するものである。平城宮跡周辺の道路及びその沿道において、来訪者を「もてなす」新たな奈良らしい景観の形成を推進する。

⑩ **道路景観向上事業【県政重点課題推進枠】（20年度2月補正予算）**  
155百万円（⑩ - 百万円）

大宮通りをはじめ平城宮跡周辺の道路景観の向上を図るため、デザイン灯やバス停上屋、周辺の歩行者空間等を整備。

⑩ **道路附属物リフレッシュ整備事業【県政重点課題推進枠】（20年度2月補正予算）**  
25百万円（⑩ - 百万円）

大宮通りをはじめ平城宮跡周辺の道路景観の向上を図るため、景観に配慮した道路附属物に改善。

⑩ **大宮通り沿道景観整備助成モデル事業【県政重点課題推進枠】（20年度2月補正予算）**  
20百万円（⑩ - 百万円）

大宮通りの沿道景観の向上を図るため、沿道の建築物・工作物等の修景整備を促進。

**歩行者動線、自転車動線整備**

⑩ **自転車利用促進支援事業【県政重点課題推進枠】（20年度2月補正予算）**  
140百万円のうち50百万円（⑩ - 百万円）

平成22年に、平城遷都1300年を迎えるにあたり、奈良市中心部に自動車による来訪を抑制する施策を進める中で、自動車から離れた観光客が快適に奈良～西の京間を移動できるように広幅員歩道の自歩道化、細街路の組み込み（歩車共存道路化、ランプ設置）等の先行整備を行い、有効性を検証する。

⑩ **水辺の遊歩道整備事業【県政重点課題推進枠】** 105百万円のうち35百万円（⑩ - 百万円）

本県の河川沿いには、貴重な歴史遺産や川に親しむための親水公園などが点在しており、これらを結び堤防天端を遊歩道として整備し、河川沿いの観光施設や親水公園が巡れる周遊ルートを形成する。その中で佐保川・秋篠川については、周辺に唐招提寺や薬師寺があり、歴史・文化を巡る街道としてモデル的に整備する。

# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	土木部（まちづくり推進局）
〔事業の概要〕	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p>アクセスの向上やエリア内の渋滞対策</p> <p>⑧ <b>平城遷都1300年祭関連交通対策事業</b> <span style="float: right;"><u>2,220百万円（⑩ ー 百万円）</u></span></p> <p>郊外駐車場を整備し、平成22年には、郊外駐車場からのパーク&amp;バスライド施策を含め、恒久対策とするための実証実験的な取り組みを実施することから、事前の案内誘導・広報計画などの計画立案を実施する。</p> </div> <p><b>奈良中心市街地の交通対策検討事業</b> <span style="float: right;"><u>90百万円（⑩ 54百万円）</u></span></p> <p>平成20年度に実施した社会実験の検証結果を踏まえ、平成21年度も奈良中心市街地の交通渋滞対策及び奈良公園の魅力向上を目的とした社会実験を実施し、結果を評価分析のうえ、有効な恒久施策を検討する。併せて、ITSを活用した交通誘導システム、奈良公園内の公共交通を含めた総合的な交通システム、平城京・西の京・奈良公園を結ぶ周遊観光交通対策（エリア内のシャトルバスの移動円滑化等）について検討する。また、平城遷都1300年祭開催時の交通対策として応用可能な施策についても検討する。</p> <p><b>平城宮跡周辺地域における街路渋滞対策検討事業</b> <span style="float: right;"><u>23百万円（⑩ 30百万円）</u></span></p> <p>平城宮跡周辺地域においては、「開かずの踏切」等が存在し、円滑な交通確保に支障が生じていることから、抜本的な渋滞対策の検討を行う。</p>	〔事業の概要〕	



# 重 点 施 策 の 概 要

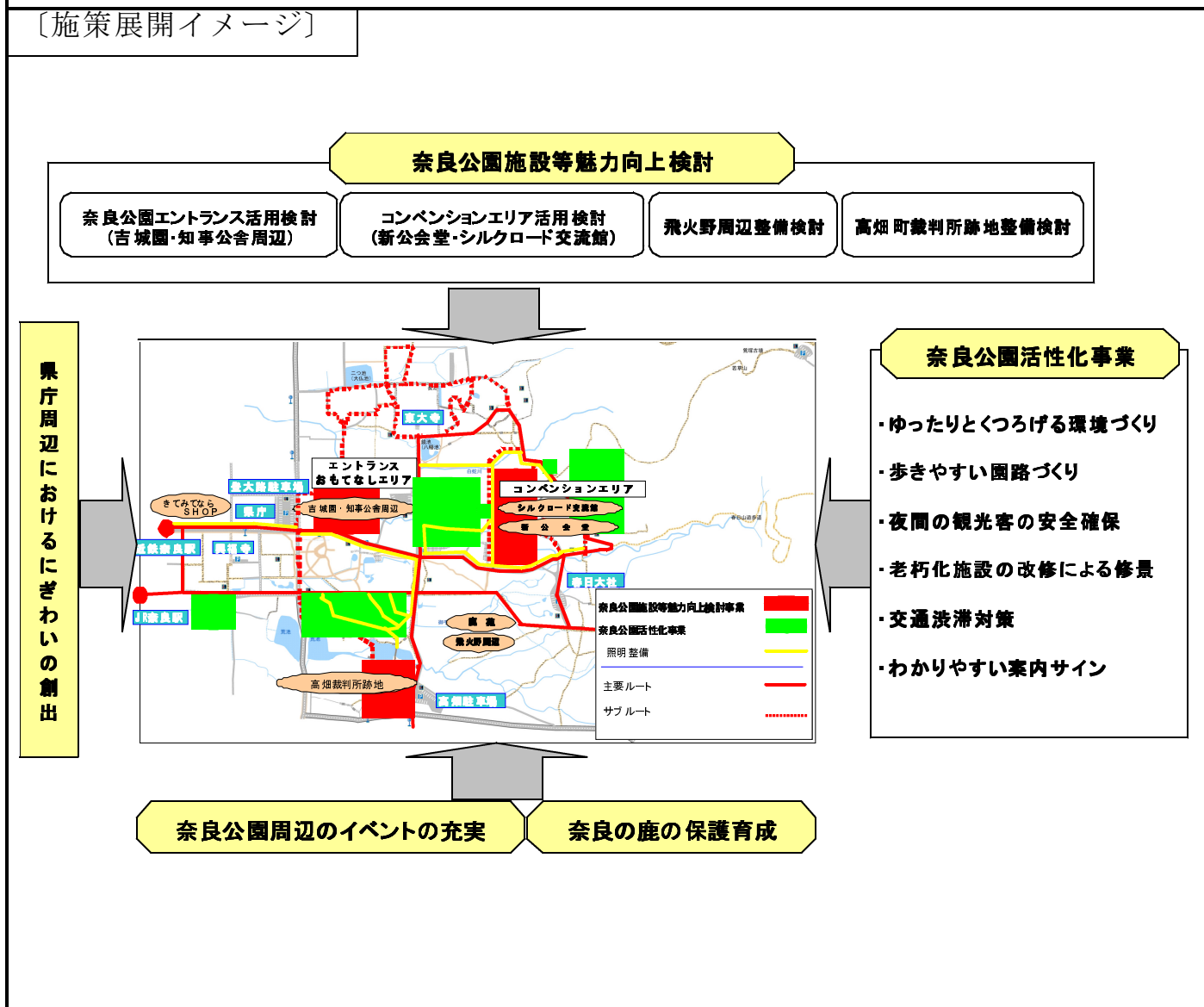
政策課題 I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興 所管部局 文化観光局 土木部 まちづくり推進局

[施策の方向性]

② 平城宮跡～奈良公園エリアの魅力向上

- ・国営公園事業と連携して周辺地域も含めたまちづくりを推進し、平城宮跡を奈良県観光のゲートウェイにします。
- ・世界一の公園を目指して、大胆な発想で奈良公園の魅力向上を図ります。
- ・平城宮跡等へのアクセスの向上や、奈良公園エリア内の移動円滑化対策に取り組めます。

[事業の概要] ( )内は20年度当初予算額



- 県庁・奈良公園周辺魅力向上に向けた取り組み
- ①奈良公園施設等魅力向上検討事業【県重点課題推進枠】** 131百万円(20) ー百万円)  
 奈良公園の貴重な価値を国内外に発信するとともに、来訪者の多様なニーズに対し、快適に楽しんでいただくための整備を検討し、奈良公園の魅力向上を図る。
  - 奈良公園活性化事業** 326百万円(20) 418百万円)  
 2010年の平城遷都1300年記念事業に向け、奈良公園を訪れる観光客がゆったりとくつろげる環境を整えるとともに、奈良公園の活性化を図る。
  - 奈良市中心市街地の交通対策検討事業** 【再掲】 90百万円(20) 54百万円)  
 奈良公園エリアにおける交通の流入を抑制し、エリア内の駐車場の需要調整や観光客の回遊性を高めるための施策を実施する。
  - 奈良公園サイン整備事業** 56百万円(20) 73百万円)  
 外国人観光客の増加や観光客等のニーズに対応していくため、わかりやすい案内サインの整備を実施する。
  - ①県庁周辺にぎわい創出事業【県重点課題推進枠】** 3百万円(20) ー百万円)  
 春、秋の行楽シーズン及び観光客の減少する冬季に県庁前で季節に応じたイベント及び農産物等の販売を行うことでのにぎわいを創出し、一層の誘客促進を図る。
  - ①奈良公園光とあかりのイベント事業【県重点課題推進枠】**  
**新ライトアップ事業(20年度2月補正予算)** 42百万円のうち30百万円(20) ー百万円)  
 興福寺五重塔、猿沢池等の常設ライトアップ機器をイベント対応型にグレードアップして更新する。  
**奈良公園冬の灯り事業** 42百万円のうち8百万円(20) ー百万円)  
 冬のオフシーズン中に奈良公園の動線を灯りで彩るイベントを実施して誘客を図る。  
**冬花火の祭典事業** 42百万円のうち4百万円(20) ー百万円)  
 若草山焼き行事に併せて、全国花火競技大会等で受賞した花火の打ち上げ及びタイヤップイベントを実施し、新たな観光客の誘客を促進する。
  - 奈良の鹿保護育成事業** 26百万円(20) 18百万円)  
 奈良の観光シンボルである奈良の鹿の保護育成及びその活用イベント、(財)奈良の鹿愛護会の活動支援を実施して奈良公園の魅力アップを図る。
  - ①新公会堂・シルクロード交流館整備事業(20年度2月補正予算)** 441百万円(20) ー百万円)  
 新公会堂とシルクロード交流館を効果的に一体活用するための基本計画を策定するとともに、コンベンション機能の強化や活性化を図るため、新公会堂及びシルクロード交流館のレストラン等の施設・設備等の改修・整備を行う。
  - ①吉城園修繕事業(20年度2月補正予算)** 43百万円(20) ー百万円)  
 吉城園の茶室を修繕し、趣ある庭園の景観を保全し、奈良公園エリアへの誘客を促進する。

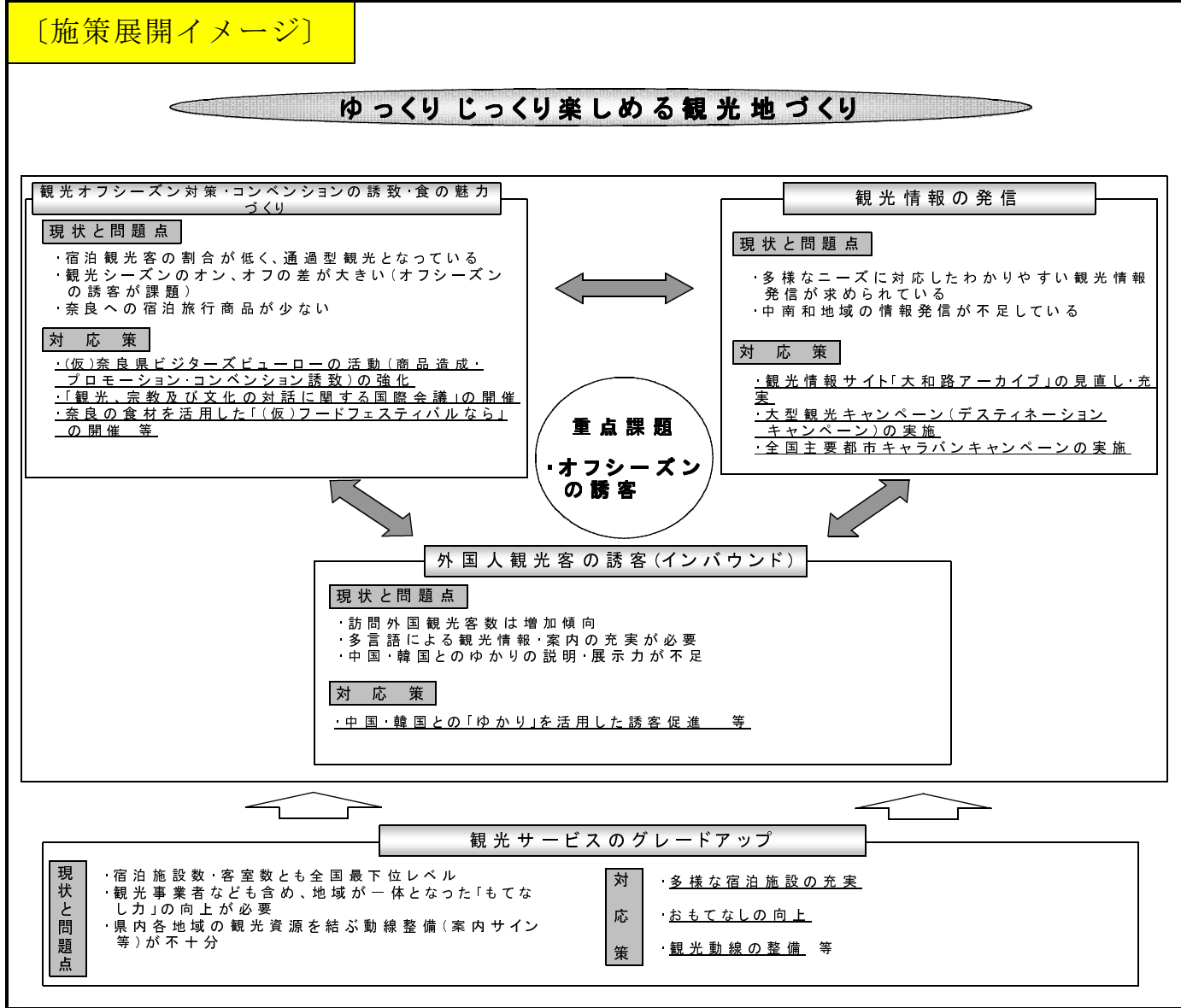
# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	文化観光局 農林部
------	--------------------------------------	------	-----------

**〔施策の方向性〕**

**③. 観光オフシーズン対策、コンベンションの誘致、食の魅力づくり**

**奈良の観光の弱点を新たな魅力へと転換させ、観光力の底上げを図ります。**



**〔事業の概要〕** ( )内は20年度当初予算額

**観光オフシーズン対策**

- ◆イベントを活用したオフシーズンの誘客促進
  - ① **県庁周辺にぎわい創出事業【県政重点課題推進枠】【再掲】** 3百万円(② ー百万円)  
春、秋の行楽シーズン及び観光客の減少する冬季に県庁前で季節に応じたイベント及び農産物等の販売を行うことでのぎわいを創出し、一層の誘客促進を図る。
  - ② **奈良公園光とあかりのイベント事業【県政重点課題推進枠】【再掲】**  
**新ライトアップ事業(20年度2月補正予算)** 42百万円のうち30百万円(② ー百万円)  
興福寺五重塔、猿沢池等の常設ライトアップ機器をイベント対応型にグレードアップして更新する。
  - 奈良公園冬の灯り事業** 42百万円のうち8百万円(② ー百万円)  
冬のオフシーズン中に奈良公園の動線を灯りで彩るイベントを実施して誘客を図る。
  - 冬花火の祭典事業** 42百万円のうち4百万円(② ー百万円)  
若草山焼き行事に併せて、全国花火競技大会等で受賞した花火の打ち上げ及びタイアップイベントを実施し、新たな観光客の誘客を促進する。
  - ③ **オフシーズンのスポーツイベントを活用した奈良の宿泊推進事業** 5百万円(② ー百万円)  
近隣府県で観光のオフシーズンに開催されるスポーツイベントの機会を活用し、県内への宿泊客の誘致を図るため、プロモーションや宿泊支援等を実施する。
- ◆冬の奈良の旅行商品の造成
  - ④ **(仮称)(財)奈良県ビジターズビューロー活動強化事業 商品企画・コンベンション誘致支援事業【県政重点課題推進枠】** 104百万円のうち5百万円(② ー百万円)  
(社)奈良県観光連盟と(財)奈良コンベンションビューローが統合した(仮称)(財)奈良県ビジターズビューローにおいて、観光振興とコンベンション誘致を一体的・総合的に図るため、組織体制の確立及び商品造成・プロモーション活動の強化を行う。
  - ⑤ **オフシーズン観光振興対策プロモーション事業** 3百万円(② ー百万円)  
平城遷都1300年祭終了後の平成23年冬等のオフシーズン向けの魅力ある旅行商品造成を促進するため、旅行会社等の商品企画責任者等を招請する。
- コンベンションの誘致**
  - ⑥ **国際会議開催支援・誘致事業【県政重点課題推進枠】** 11百万円(② ー百万円)  
「観光、宗教及び文化の対話に関する国際会議」(世界観光機構主催、平成21年冬・奈良開催内定)の機会を活用して、豊富な観光資源や平城遷都1300年祭をアピールし、国際コンベンション及び外国人観光客の誘致を促進するとともに、重要性の高い国際会議の奈良開催に向け、誘致活動を展開する。
  - ⑦ **(仮称)(財)奈良県ビジターズビューロー活動強化事業 商品企画・コンベンション誘致支援事業【県政重点課題推進枠】【再掲】**
- 食の魅力づくり**
  - ⑧ **奈良で美味しい「食」の創造事業【県政重点課題推進枠】** 7百万円(② ー百万円)  
奈良の食材を活かし、奈良の良いロケーション・雰囲気の中で、美味しい「食」を楽しむイベント「(仮称)フードフェスティバルなら」を開催するとともに、有名シェフ等のネットワークを構築して、奈良の食の魅力発信する。
  - ⑨ **食と農のプロモーション事業【県政重点課題推進枠】** 9百万円(② ー百万円)  
奈良の食と農の魅力発信して、農業と観光の双方を振興する。メディアとの連携を深めるなどパブリシティを強化する。「'09食博覧会・大阪」への参加、県庁舎を活用した「奈良にぎわい味わい回廊」の開催、民間団体と協働した東京プロモーションなど、効果的なイベントを効率よく実施する。
  - ⑩ **奈良県農産物を生かした「食」支援事業【県政重点課題推進枠】** 10百万円(② ー百万円)  
農産物直売所・商店街等と連携し、飲食店開業希望者にチャレンジの場所を提供して、奈良県産農産物を食材とした「食」の創造・提供・魅力発信を行う。

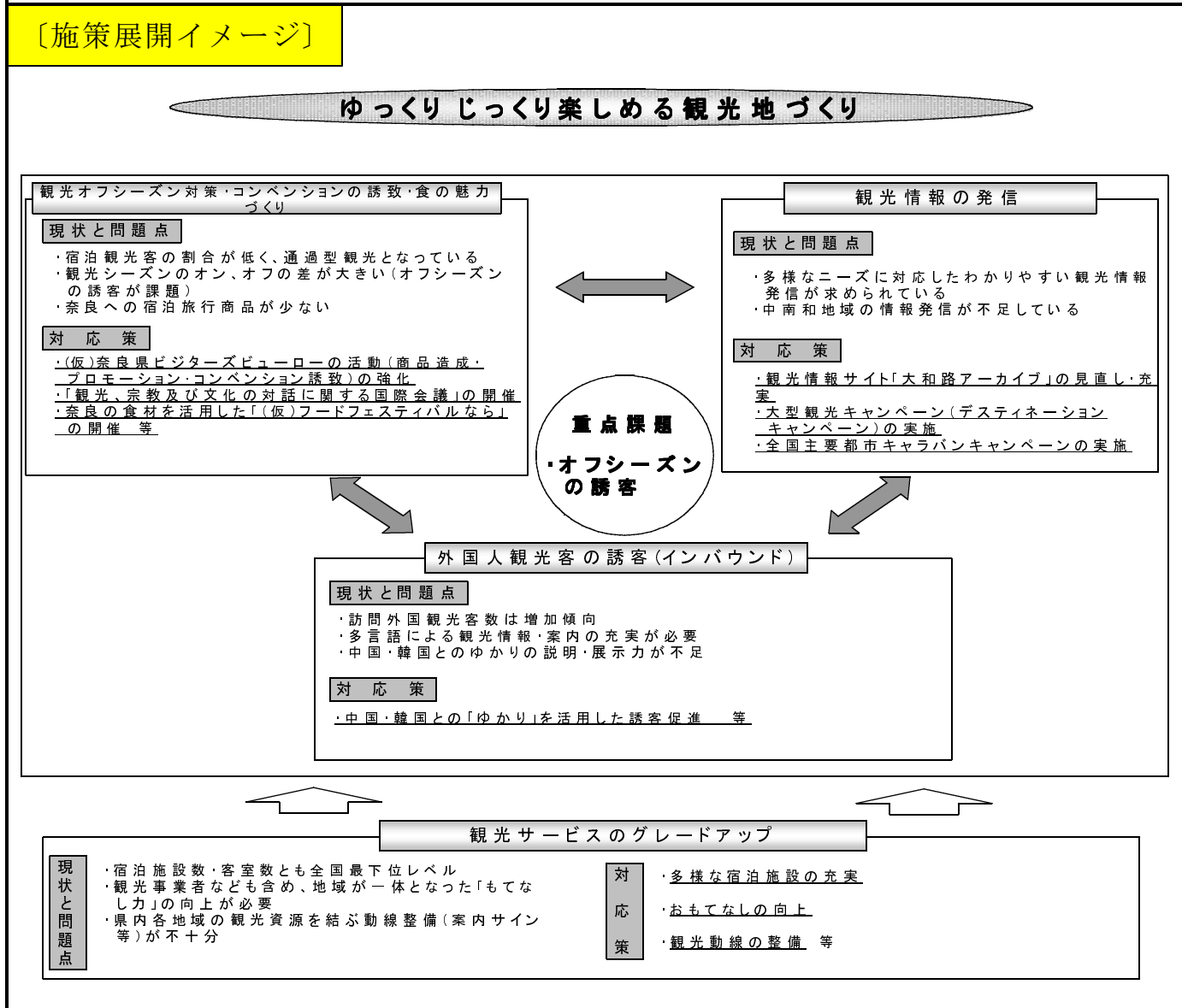
# 重 点 施 策 の 概 要

<b>政策課題</b> I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	<b>所管部局</b> 文化観光局 暮らし創造部 商工労働部 土木部
--	------------------------------------

〔施策の方向性〕

**④. 観光サービスのグレードアップ**

多様な宿泊施設の立地促進やきめ細かなサポートにより県内宿泊施設の充実を図るとともに、奈良はサービス面で劣っているというイメージを一新できるよう、もてなしの向上に努めます。



( ) 内は20年度当初予算額

**〔事業の概要〕**

**宿泊施設の充実**

「泊まる奈良」推進事業  
**農林漁業体験民宿等創出支援事業** 7百万円のうち1百万円(◎ 2百万円)  
 地域の魅力創出及び観光客増加を図るため、豊かな自然を活かした農林漁業体験民宿等の開業を支援する。

◎**中中和宿泊魅力創出事業【県政重点課題推進枠】** 1百万円(◎ 1百万円)  
 十津川村等をモデルにして、地域活性化に向けた参加型ワークショップ事業を実施する。

**宿泊施設総合支援事業** 2百万円(◎ 3百万円)  
 新規宿泊施設の立地促進及び既存宿泊施設の魅力向上のため宿泊施設事業者等への様々な支援を行う。

**ならの宿泊力強化事業** 118百万円(◎ 1百万円)  
 県民生活の基礎となる奈良県経済を活性化させ、財政基盤を強化するため、県有財産(県営プール跡地)の活用により外資系を含めた大型ホテルの誘致を行う。

**制度融資(◎おもてなし産業強化資金(奈良の宿創業資金・奈良の宿パワーアップ資金)・宿泊施設支援資金)** 506百万円のうち15百万円(◎ 1百万円)  
 小規模宿泊施設の創業や既存宿泊施設の増改築への支援を行う。

**おもてなしの向上**

「もてなしの心」推進事業 1百万円(◎ 2百万円)  
 2010年に向けて、観光関連業界、地域づくり団体、NPO・ボランティア等が「もてなし」を実践できるよう県民会議を開催し、行動プログラムを推進する。また、必要に応じてアドバイザーを派遣する。

◎**平城遷都1300年祭もてなしの心強化事業【県政重点課題推進枠】** 4百万円(◎ 1百万円)  
 平城遷都1300年祭を迎えるにあたって、観光事業者のおもてなしのスキルアップを図り、心温まるサービスを行えるよう「もてなしの心県民運動」を展開する。

**観光動線の整備**

◎**JR観光列車運行事業【県政重点課題推進枠】** 80百万円(◎ 1百万円)  
 J R桜井線・和歌山線において、内外装のリフレッシュなど観光に特化した魅力ある車両の運行により、観光客の誘客を図る。

◎**自転車利用促進支援事業【県政重点課題推進枠】(20年度2月補正予算)** 140百万円のうち90百万円(◎ 1百万円)  
 自転車による周遊観光の促進を図るため、レンタサイクルの乗り捨てシステムやサイクルトレインの導入検討のほか、観光地奈良の特性にあった自転車周遊ネットワークの確立に向けて、ソフトとハード一体となった施策を行う。

**奈良中心市街地の交通対策検討事業** 90百万円(◎ 54百万円)  
 観光シーズンにおける奈良市中心市街地への自動車交通の流入を抑制するため、パークアンドライド駐車場の設置やシャトルバスの運行等の移動の円滑性を確保する施策を実施する。

◎**ドライバー向け中中和・東部地域観光情報発信事業【県政重点課題推進枠】** 20百万円(◎ 1百万円)  
 宇陀周辺地域をモデルケースとして、「道の駅」を活用した情報発信拠点の整備等、道路利用者に向けた観光振興事業を展開し、観光客の移動についての調査分析、評価及び改善案の検討を行う。

◎**水辺の遊歩道整備事業【県政重点課題推進枠】(一部20年度2月補正予算)**  
 【再掲】105百万円(◎ 1百万円)  
 うち2月補正 25百万円

本県の河川沿いには、貴重な歴史遺産や川に親しむための親水公園などが点在しており、これらを結ぶ堤防天端を遊歩道として整備し、河川沿いの観光施設や親水公園が巡れる周遊ルートを形成する。

◎**バスを利用した周遊観光支援事業【県政重点課題推進枠】** 6百万円(◎ 1百万円)  
 御所市・五條市の金剛葛城エリアの観光資源の活性化のため、モデル事業として乗降自由臨時路線バスを運行し、新観光ルートを開発する。

◎**ひろげよう!「歩く奈良」推進事業【県政重点課題推進枠】** 9百万円(◎ 1百万円)  
 平成20年度の「歩く奈良」に関わる諸事業の成果を活かし、歩く奈良の魅力創造、魅力の増強、魅力を伝える働きかけを展開する。



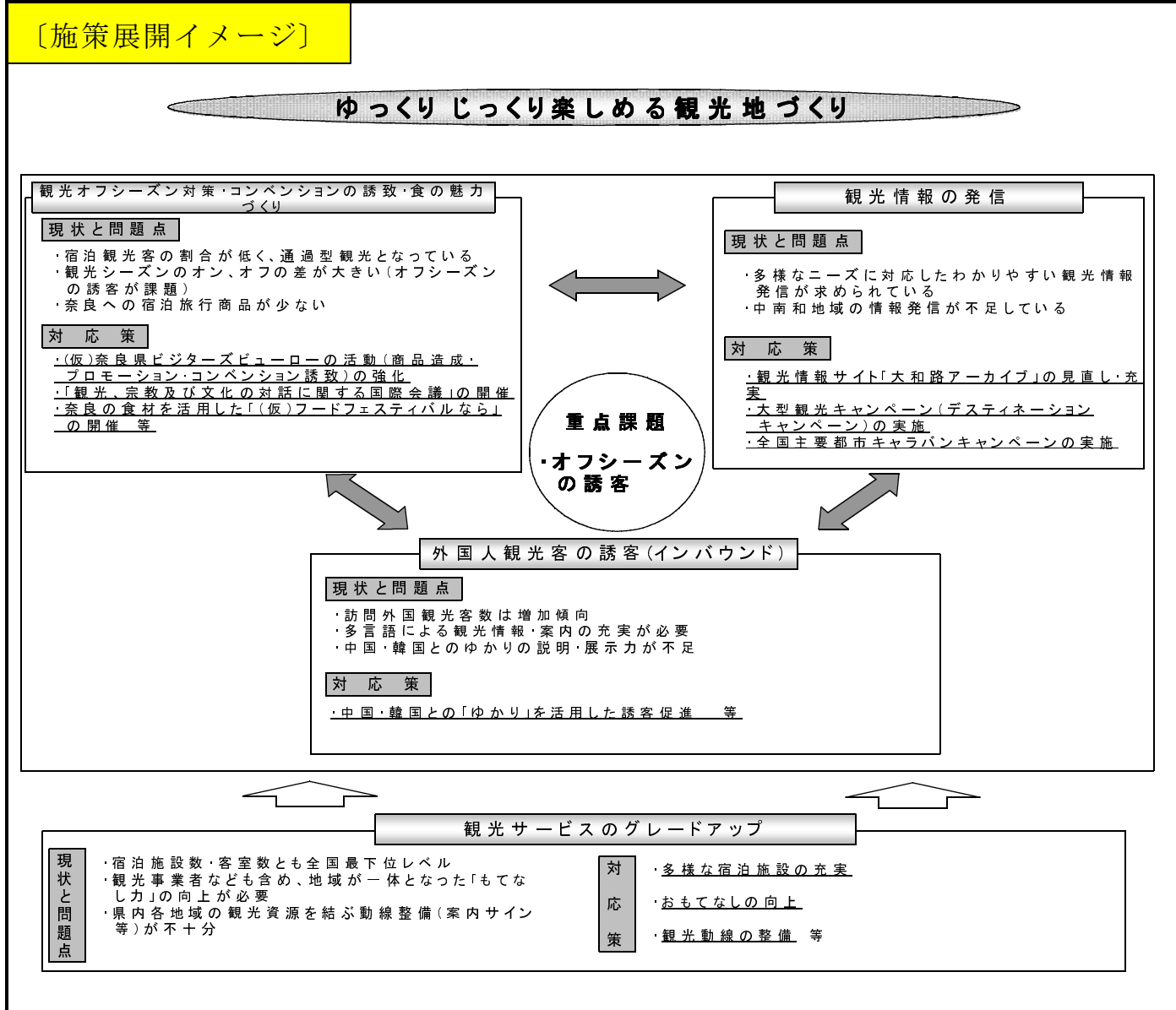
# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	文化観光局
------	--------------------------------------	------	-------

**〔施策の方向性〕**

**⑤. 観光情報の発信、外国人観光客の誘客**

多様なニーズに対応したわかりやすい観光情報の発信に取り組むとともに、中国・韓国とのゆかりを活かした交流を推進し、外国人観光客を誘客します。



**〔事業の概要〕** ( )内は20年度当初予算額

**観光キャンペーンの展開**

**大型観光キャンペーン開催事業(デスティネーションキャンペーン)** 16百万円(20 19百万円)  
JRグループのデスティネーションキャンペーンとタイアップし、平城遷都1300年祭を中心に、奈良の魅力を一時的にPRするキャンペーンを実施し、観光客を誘致する。

**⑩全国主要都市キャラバンキャンペーン展開事業【県政重点課題推進枠】** 17百万円(20 1百万円)  
平成21年12月～平成22年2月に全国主要都市(東京外3都市)で平城遷都1300年祭をはじめとする県内の様々なイベントの情報や観光情報を発信する。

**観光情報「大和路アーカイブ」の見直し、充実**

**⑪(仮称)(財)奈良県ビジターズビューロー活動強化事業**

**観光情報提供システム再構築事業【県政重点課題推進枠】** 104百万円のうち32百万円(20 1百万円)  
観光情報サイト「大和路アーカイブ」を全面的に見直し、必要な情報をより見やすく、探しやすいデザイン・構成にした新システムに再構築する。また、アンケートや著名人により選ばれたグルメ情報を掲載するとともに、宿泊施設情報を充実させ、予約が簡単に行えるように改良する。

**発地である首都圏等での情報発信の強化**

**⑫首都圏における情報発信事業【県政重点課題推進枠】** 23百万円(20 1百万円)  
東京日本橋に設置する新たな情報発信拠点「奈良まほろば館」において、奈良の観光情報の発信やイベント等の企画展示事業を実施し、奈良を身近に感じてもらうとともに来訪心を高める。

**⑬観光情報発信強化事業【県政重点課題推進枠】**

**東海・阪神地区情報発信強化事業** 24百万円のうち4百万円(20 1百万円)  
良好なアクセス環境にある東海地域からの観光客の更なる増加を図るほか、平成21年3月の「阪神なんば線」の開通により直通列車で結ばれる阪神地域からの観光客誘致を強化するため、情報発信を行う。

**⑭首都圏向け雑誌タイアップ広報事業【県政重点課題推進枠】** 5百万円(20 1百万円)  
中南和エリアの観光情報を首都圏を中心に発行される宿泊観光情報誌に掲載し、誘客を図る。

**着地での情報発信の強化**

**⑮観光情報発信強化事業【県政重点課題推進枠】**

**平城遷都1300年祭に向けた観光パンフレットの作成** 24百万円のうち19百万円(20 1百万円)  
奈良の新しい魅力を紹介するパンフレットを作成するほか、平城遷都1300年祭で来訪された観光客にマップを配布し、県内観光地周遊を促進する。

**⑯(仮称)(財)奈良県ビジターズビューロー活動強化事業**

**グルメガイド制作事業【県政重点課題推進枠】** 104百万円のうち3百万円(20 1百万円)  
県内各観光地におけるアンケート結果の上位店や著名人おすすめのグルメ店を紹介したパンフレットを作成し、食事場所についての情報発信を行うとともに宿泊の増加にもつなげる。

**⑰万葉文化館観光情報発信事業【県政重点課題推進枠】** 4百万円(20 1百万円)  
中南和・東部地域の観光情報発信拠点として、万葉文化館のエントランスに観光インフォメーションコーナーを設置し、中南和・東部地域の観光案内や観光情報の提供等に取り組むとともに、周辺地域の市町村と連携した観光イベントを開催するなど、中南和・東部地域への新たな観光客等の誘客を促進する。



# 重 点 施 策 の 概 要

政策課題	I 経済活性化 2 平城遷都1300年祭と国営公園化を契機とした観光振興	所管部局	文化観光局
<b>〔事業の概要〕</b>	( ) 内は20年度当初予算額	<b>〔事業の概要〕</b>	( ) 内は20年度当初予算額
<p style="margin: 0;"><u>外国人観光客向け誘致活動・情報発信の強化</u></p> <p style="margin: 0;"><b>外国人観光客誘致戦略ビジョンならキャンペーン</b></p> <p style="margin: 0;"><b>㊦トップセールスの成果を活用したプロモーション事業</b> <span style="float: right;">2 1百万円のうち8百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">本県への来訪者の多い韓国、中国、台湾を対象に、観光事業者、県、市町村等で構成する実務的なミッション団を派遣し、旅行博覧会への出展、現地セミナーの開催などにより、奈良県及び平城遷都1300年祭をアピールするとともに、現地旅行社等と県内事業者との商談を行い、具体的な旅行商品造成の促進を図る。</p> <p style="margin: 0;"><b>奈良滞在型旅行商品造成・販売促進事業</b> <span style="float: right;">2 1百万円のうち7百万円 (㉔ 3百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">中国・韓国等東アジアとのゆかりの地や韓国テレビドラマのロケ地等を巡るファムトリップ及び広告支援等を実施することにより、奈良の魅力を効果的にPRし、奈良の認知度・好感度の向上を図るとともに、奈良滞在型の旅行商品の造成を促し、東アジアからの誘客を促進する。</p> <p style="margin: 0;"><b>広域連携促進事業</b> <span style="float: right;">2 1百万円のうち5百万円 (㉔ 7百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">近隣府県や民間団体等と連携し、東アジア(韓国、中国、台湾)や米国を対象に、ビジット・ジャパン・キャンペーンを活用した効果的・効率的な誘致事業を展開する。</p> <p style="margin: 0;"><b>㊦上海国際博覧会出展事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">5百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">2010年に開催され、中国内外から7,000万人の来場が予想されている上海国際博覧会の日本館自治体イベントスペースに出展し、奈良の認知度を飛躍的に向上させ、中国人観光客及び上海国際博覧会を訪れた外国人観光客の奈良への誘客を促進する。</p> <p style="margin: 0;"><b>㊦中国・韓国とのゆかり発信事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">1 2百万円のうち7百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">中国・韓国と奈良とのゆかりと関連する写真データや解説文を掲載したデータ集(冊子及びCD)を作成し、海外のエージェント及びマスコミに配布し、ゆかりの社寺や遺跡を組み込んだ旅行商品の造成を促す。</p> <p style="margin: 0;"><b>訪日教育旅行誘致促進事業</b> <span style="float: right;">3百万円 (㉔ 5百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">訪日教育旅行を通じた若年層の交流拡大により、国際相互理解の増進及び国際理解教育の推進を図るとともに、リピーターの育成を図り、訪日旅行者の増加及び国際交流を通じた地域振興を図る。</p> <p style="margin: 0;"><u>外国人観光客の受入環境の整備</u></p> <p style="margin: 0;"><b>㊦中国・韓国とのゆかり発信事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">1 2百万円のうち5百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">中国・韓国と奈良とのゆかりをわかりやすく盛り込んだ奈良県マップを作成し、来県観光客に提供する。また、通訳案内士や外国語観光ボランティアガイドを対象にした研修会を開催し、ゆかりのエキスパートを養成することにより、ゆかりの説明力向上を図る。</p> <p style="margin: 0;"><b>インバウンドもてなし研修事業</b> <span style="float: right;">1百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">外国人観光客が安心して行動できる「もてなしの心」あふれる魅力的な観光地・奈良の実現に向けて、県内宿泊事業者、飲食事業者等を対象に外国人観光客に対するもてなしの研修会を開催する。</p> <p style="margin: 0;"><u>中国・韓国とのゆかりを活かした交流の推進</u></p> <p style="margin: 0;"><b>㊦中国陝西省との友好提携推進事業【県政重点課題推進枠】</b> <span style="float: right;">9百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">平城京の街づくりのモデルとなった唐の都・長安の地である西安市が所在する陝西省と奈良県が、平城遷都1300年を機に友好提携することにより、本県の特性を活かした自治体外交の役割を果たすと同時に、さらなる地域の国際化を推進する。</p>		<p style="margin: 0;"><b>㊦韓国忠清南道との文化観光交流推進事業</b> <span style="float: right;">1百万円 (㉔ 1百万円)</span></p> <p style="margin: 0;">平成20年6月に韓国忠清南道と締結した文化観光交流協定に基づき、平城遷都1300年祭との連携に向けた文化観光交流を推進する。</p>	